

令和6年度 下半期 市の財政状況を公表します



春日井市では、毎年6月と12月に財政状況を公表しています。

今回は、下半期（令和7年3月31日現在）の財政状況について公表します。

※各項目は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

※5月まで、収入・支出を整理する期間があるため、決算額ではありません。

一般会計

予算の状況（3月31日現在）

一般会計では、当初予算額が1227億7000万円でしたが、補正予算を13回編成し、総額で123億4413万円を増額補正しました。

また、前年度予算から40億735万円を繰越し、その結果、予算現額は1391億2148万円となりました。

<補正予算（第7号）の主な内容>

新型コロナウイルスワクチン接種健康被害給付費	4445万円
------------------------	--------

<補正予算（第8号）の主な内容>

衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査	1億2836万円
-----------------------	----------

<補正予算（第9号）の主な内容>

老人福祉施設整備等補助	1361万円
-------------	--------

<補正予算（第10号）の主な内容>

老人福祉施設整備等補助	2億3573万円
-------------	----------

<補正予算（第11号）の主な内容>

土地開発公社補填金	△1億7252万円
-----------	-----------

<補正予算（第12号）の主な内容>

物価高騰対応重点支援臨時給付金事業	10億5651万円
-------------------	-----------

<補正予算（第13号）の主な内容>

校舎等リニューアル事業（小学校・中学校）	52億1900万円
----------------------	-----------

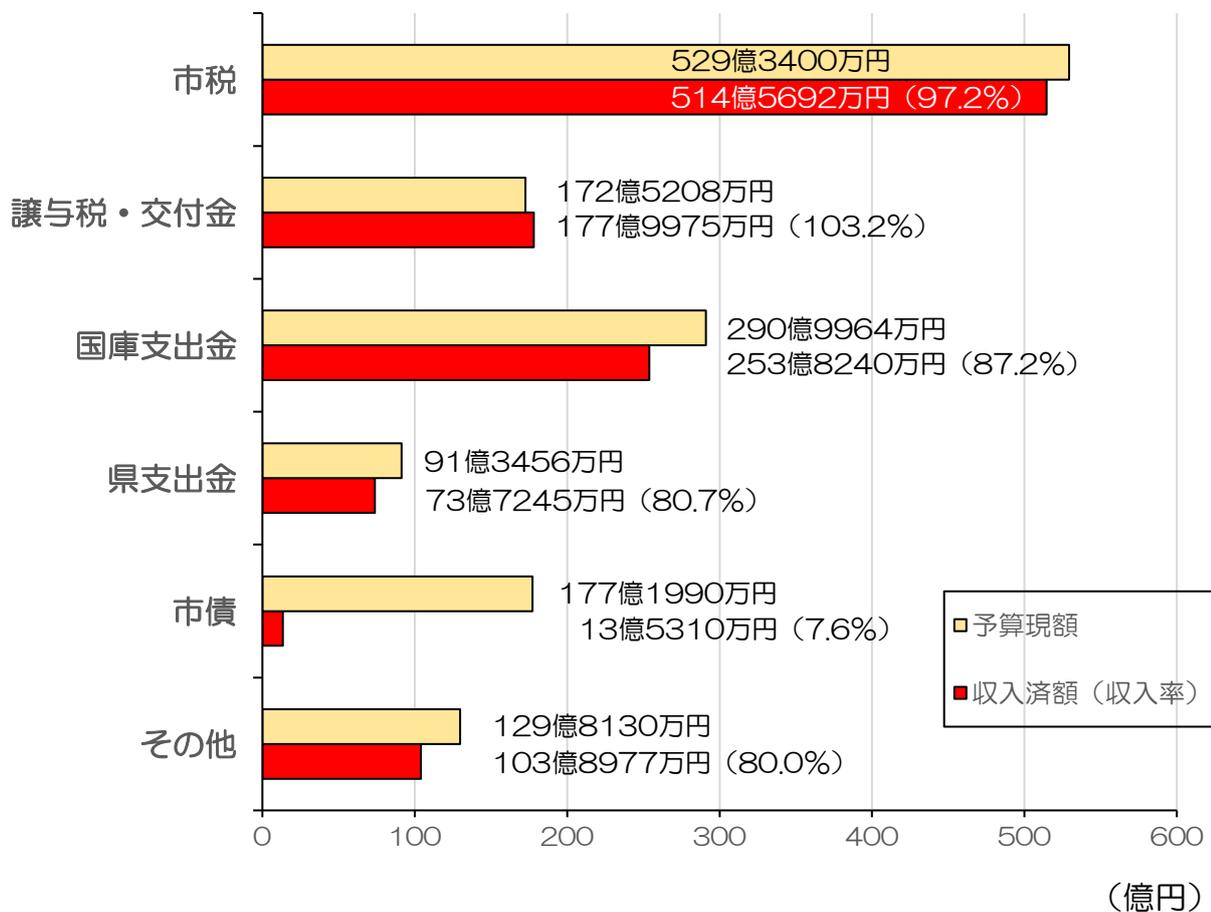
※補正予算（第1号～第6号）の主な内容は、上半期（～9月末）分をご覧ください。

予算の執行状況（3月31日現在）

歳入

予算現額 1391億2148万円

収入済額 1137億5440万円（収入率81.8%）



市 税：市民税、固定資産税、都市計画税などです。

譲与税・交付金：自動車重量税など国税として徴収され、法令に定める配分基準に基づき市へ譲与される地方譲与税や、所得税・消費税など国税として徴収され、そのうち一定割合が市へ交付される交付金などです。

国庫支出金：国から支出される負担金、補助金などです。

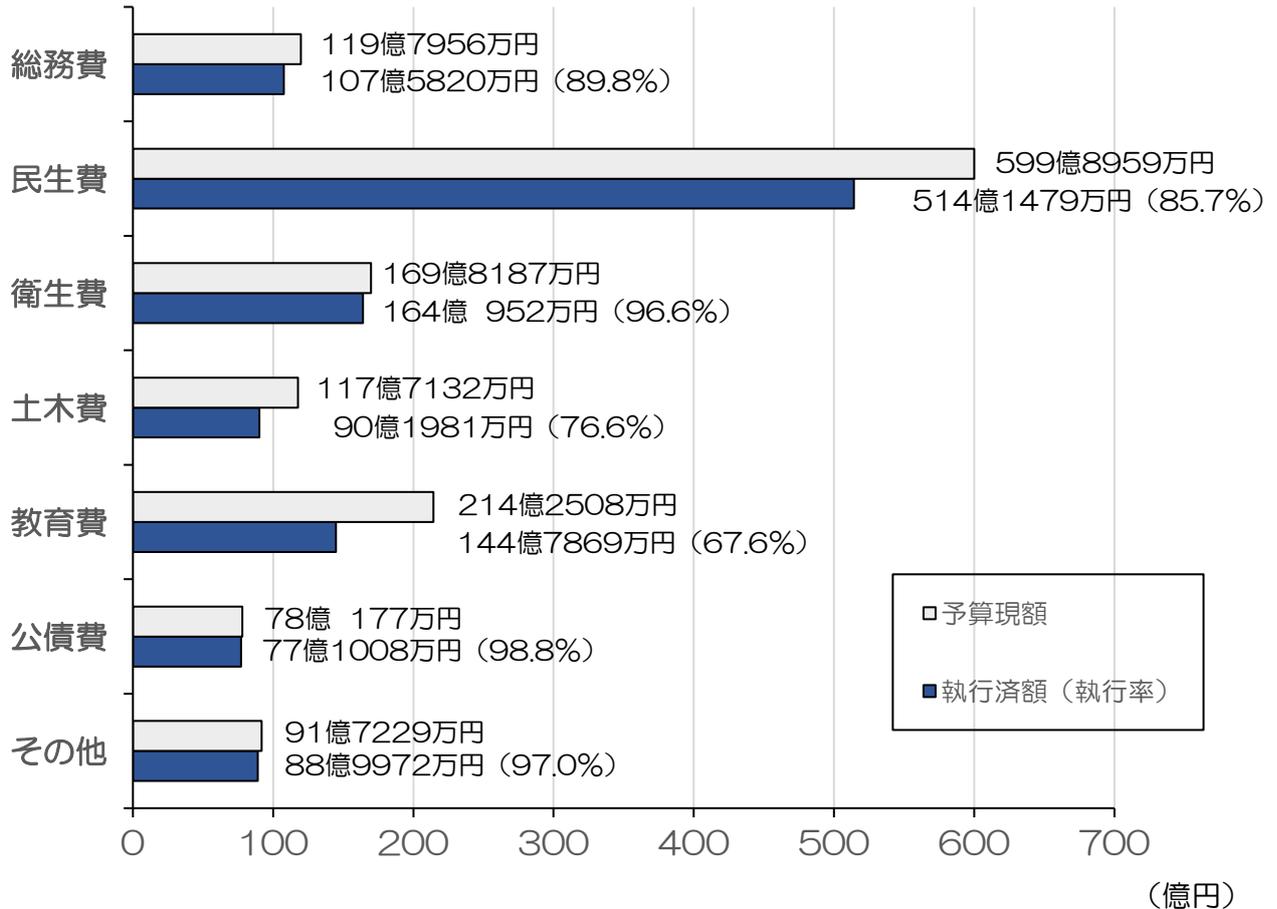
県支出金：県から支出される負担金、補助金などです。

市 債：公共施設の整備などのため国・銀行等から借り入れるものです。

そ の 他：公共施設の使用料や、住民票の写しの交付などの手数料、基金の取崩金などです。

歳出

予算現額 1391億2148万円
執行済額 1186億9080万円（執行率85.3%）



- 総務費：市政全般の管理費や徴税、選挙などを行うための費用です。
- 民生費：生活保護費や児童・高齢者・障がい者などのための施策を行う費用です。
- 衛生費：予防接種や各種検診、ごみの収集・処理などを行うための費用です。
- 土木費：道路・河川・まちづくり・住宅・公園などに要する費用です。
- 教育費：小・中学校の教育や社会教育などを行うための費用です。
- 公債費：市債の元利償還金に要する費用です。
- その他：消防や商工業、議会などに要する費用です。

特別会計

特別会計とは、特定の目的・人を対象に実施する事業について、目的に沿った収支を明確にするため一般会計とは別に経理するものです。

予算の状況（3月31日現在）

特別会計では、当初予算額が577億1467万円でしたが、補正予算を3回編成し、総額で8億4698万円を減額補正しました。その結果、特別会計全体の予算現額は568億6769万円となりました。

予算の執行状況（3月31日現在）

会計名	予算現額	収入済額	収入率
		執行済額	執行率
公共用地先行取得事業	8092万円	135万円	1.7%
		8092万円	100.0%
国民健康保険事業	257億1471万円	216億7924万円	84.3%
		232億2047万円	90.3%
後期高齢者医療事業	67億9361万円	52億7551万円	77.7%
		61億6984万円	90.8%
介護保険事業	240億6102万円	202億1万円	84.0%
		217億9397万円	90.6%
民家防音事業	2234万円	0円	0.0%
		1812万円	81.1%
春日井インター北企業用地整備事業	1185万円	0万円	0.0%
		289万円	24.4%
潮見坂平和公園事業	1億8324万円	9604万円	52.4%
		1億4728万円	80.4%

企業会計

企業会計とは、使用料などの収入で経費を賄う事業について、一般的な企業に類する方法により経理するものです。

予算の執行状況（3月31日現在）

会計名			予算現額	収入済額	収入率
				執行済額	執行率
市民病院 事業	収益的	収入	213億6816万円	170億1627万円	79.6%
		支出	213億6816万円	213億287万円	99.7%
	資本的	収入	2億9470万円	3億3431万円	113.4%
		支出	36億3484万円	35億511万円	96.4%
水道 事業	収益的	収入	60億1964万円	52億7222万円	87.6%
		支出	56億3896万円	55億3503万円	98.2%
	資本的	収入	7億4891万円	2億9275万円	39.1%
		支出	38億7410万円	25億3472万円	65.4%
公共 下水道 事業	収益的	収入	73億7453万円	62億2221万円	84.4%
		支出	70億4282万円	68億1718万円	96.8%
	資本的	収入	81億8767万円	60億7616万円	74.2%
		支出	106億9189万円	87億802万円	81.4%

収益的収支：企業の経営活動にかかる収支です。収入は主に料金収入で、支出は人件費、固定資産の減価償却などです。

資本的収支：施設の整備などにかかる収支です。収入は資産の取得のための企業債などで、支出は施設の整備・拡充などの資産の取得費用や企業債の元金償還金です。

その他

一時借入金の状況（3月31日現在）

一時借入金とは、一会計年度内において、歳計現金が不足した場合に、その不足を補うために一時的に借り入れる資金のことです。

令和6年度の一般会計の一時借入金限度額は50億円となっています。下半期における借入実績はありません。

基金の状況（3月31日現在）

基金は、家計の貯金にあたり、災害などの想定外の支出に対する備えや予定する収入が確保できない場合に取り崩して使用するほか、特定の目的を達成するために必要となる財源として積立を行っています。

また、令和6年9月から基金の一部を活用した債券運用を通して、社会貢献事業やまちづくり事業などへの投資を行っています。（運用額 計10億円）

基金名	預金残高	債券運用額
財政調整基金	57億9107万円	5億円
市債管理基金	330万円	
潮見坂平和公園墓地永代清掃基金	5億4501万円	
潮見坂平和公園墓所整備基金	3億6139万円	
社会奉仕活動奨励基金	5224万円	
緑化振興基金	2億2999万円	
スポーツ振興基金	1億935万円	
国民健康保険事業財政調整基金	16億1246万円	
介護給付費準備基金	38億7875万円	
市民メセナ基金	781万円	
文化スポーツ施設整備基金	6億9337万円	
まちづくり寄附基金	5億8736万円	
学校施設整備基金	371万円	
森林環境譲与税基金	6149万円	
公共施設等整備基金	30億52万円	5億円

合計 179億3782万円

市債の状況（3月31日現在）

市債は、家計に例えると、住宅ローンなどの借金に相当します。長期間使用する公共施設を整備するにあたり、世代間の費用負担の公平を図るため活用しますが、市債の償還が財政運営を圧迫することがないように計画的な借入に努めています。

会計別

会計名	市債残高	割合
一般会計	791億5988万円	60.9%
公共下水道事業会計	451億340万円	34.7%
市民病院事業会計	47億5839万円	3.7%
水道事業会計	7億5023万円	0.6%
公共用地先行取得事業特別会計	1億6158万円	0.1%
春日井インター北企業用地整備事業特別会計	2880万円	0.0%
合 計	1299億6228万円	100.0%

借入先別

借入先	市債残高	割合
財務省	780億5808万円	60.1%
銀行	453億1474万円	34.9%
地方公共団体金融機構	49億1443万円	3.8%
旧簡保・旧郵貯	4億3674万円	0.3%
その他	12億3830万円	0.9%
合 計	1299億6228万円	100.0%